

科目区分：自然科学科目

授業科目名	生物の科学（動物の生態）					学期	曜日	校時
英語名	Biological Science (Ecology of Animals)							
担当 教員名	土肥 昭夫	単位数	2 単位	必修 選択	選択	後期	木曜日	2 校時
授業のねらい・内容・方法								
地球環境問題の中で、とくに野生動物絶滅の危機については多くの学生が関心をもっている。現実生活で、イヌ、ネコ、あるいはペットと生活を共にしていながら、私たちは動物の世界は異次元にあると考えがちである。本講義では動物生態学の基礎を最も私たちヒトに近い哺乳類で学び、自然・野生とその保護・保全を自分のこととして考える「きっかけ」となることを目標にする。								
テキスト、教材等								
テキスト：土肥昭夫・岩本俊孝・三浦慎悟・池田浩（著）「哺乳類の生態学」東京大学出版会 参考書：日本生態学会編「生態学入門」東京化学同人（株）								
対象学生	成績評価の方法					教員研究室		
全学部	定期試験を主に評価するが、平素の学習（授業中の小テストなど）と出席状況も考慮する。							
授 業 計 画								
第 1 回 哺乳類の生態学とは 第 2 回 胎生、生殖器、 第 3 回 繁殖期 第 4 回 出産と哺乳 第 5 回 独立 第 6 回 産仔数と繁殖コスト 第 7 回 採餌と基礎代謝量 第 8 回 消化器官の適応 第 9 回 餌資源量と採餌戦略 第 10 回 性差と性選択 第 11 回 単独社会 第 12 回 グループ社会 第 13 回 野生生物と人間 第 14 回 まとめ								
<p>オフィスアワー（質問受付時間） 授業の前後に直接、あるいはメールで（doiteruo@net.Nagasaki-u.ac.jp）</p>								